

# 市P連おおた

題字：太田市P連会長 石井 一弘

## 第34号

★発行 所：太田市PTA連合会  
 ★発行 責任者：石井 一弘  
 ★編集 担当：太田市PTA連合会 東ブロック  
 九合小学校 PTA、菰川小学校 PTA  
 体治小学校 PTA、中央小学校 PTA  
 旭小学校 PTA、駒形小学校 PTA  
 東中学校 PTA、体治中学校 PTA  
 城東中学校 PTA、旭中学校 PTA  
 ★印刷 所：株式会社アド・レーベン



帰ってきたことも私たちの笑顔とふれあい  
 ～愛をとりもどせ～  
 太田市PTA連合会会長  
 太田市立毛里田中学校PTA会長  
**石井 一弘**

令和五年度太田市PTA連合会会長をお預かりいたしました、毛里田中学校PTAの石井と申します。会員の皆様におかれましては平素よりPTA活動にご協力、ご尽力頂きまして大変感謝申し上げます。

昨年まで新型コロナウイルスの影響により、学校事業、PTA活動等、思うように運営出来ない中、子供達のために大変工夫を凝らして様々な取り組みをしてこられた先生、学校関係者様、PTA会員の先輩方におかれましては深く御礼申し上げます。

今年度のテーマを「帰ってきたことも私たちの笑顔とふれあい」～愛をとりもどせ～とさせていただきます。この大変な時期を乗り越え、失ったものを取り戻す想いで思いっきり子供達の笑顔が見られるよう、気持ちを込めた活動をしていきたいと考えます。

今年度の五月八日に新型コロナウイルスは5類に移行されました。まだ気は抜けませんが、各事業も再開されてきています。いよいよこれからです。子供達の笑顔が戻ってきます。

昨年まで新型コロナウイルスの影響により、学校事業、PTA活動等、思うように運営出来ない中、子供達のために大変工夫を凝らして様々な取り組みをしてこられた先生、学校関係者様、PTA会員の先輩方におかれましては深く御礼申し上げます。

今年度の五月八日に新型コロナウイルスは5類に移行されました。まだ気は抜けませんが、各事業も再開されてきています。いよいよこれからです。子供達の笑顔が戻ってきます。

今年度の五月八日に新型コロナウイルスは5類に移行されました。まだ気は抜けませんが、各事業も再開されてきています。いよいよこれからです。子供達の笑顔が戻ってきます。

今年度の五月八日に新型コロナウイルスは5類に移行されました。まだ気は抜けませんが、各事業も再開されてきています。いよいよこれからです。子供達の笑顔が戻ってきます。



## 笑顔あふれる学校の実現へ



「先生、今度は一人でできるよ」等、子ども達の笑顔がプールで見られていきます。

太田市教育委員会では今年度新たに『Realize the students' happy faces』を掲げ、子供達の笑顔・思い・活躍を実現できる学校づくりに努めているところです。

皆様には、これまで同様、学校教育に対してのご理解・ご協力を、この場をお借りしてお願い申し上げます。

「先生、今度は一人でできるよ」等、子ども達の笑顔がプールで見られていきます。

「先生、今度は一人でできるよ」等、子ども達の笑顔がプールで見られていきます。

新型コロナウイルス感染症が、五月に5類感染症に移行されました。これを機に学校生活も従来の形に戻りつつありますが、今だに感染は継続しており、まだある程度の感染対策をとりながら教育活動を展開していくことが肝要とされています。保護者の

一つ目は、小学校等へのスイミングスクールのスタッフの派遣です。スタッフは、先生と一緒に水泳指導を行い、泳ぎが苦手なグループの子ども達に「泳ぎの楽しさ」を教えています。

二つ目は、中学校等への部活動指導者(市の行政職員等)の派遣です。部活動指導者は、週に二、三回、平日の放課後に部活動顧問と一緒に指導に当たっています。

同じものを見て聞いて感情を共有することは、心の成長のためにはとても大切だと思います。ぜひ、「聞き上手」「話し上手」になって子どもを訴えを受け入れ、心の中に分け入ってほしいと思います。



共に学び 共に歩もう  
 ～笑顔あふれる家庭を目指して～  
 太田市PTA連合会  
 家庭教育委員会委員長  
**大澤 桂子**

何をどこから始めたらよいかかわからず不安いっぱいスタートした今年度ですが、皆さんの方に助けをいただきました。役員一人一人が意見を出し合い、テーマ・活動内容が決まりました。

グを通して子供の気持ちをつくりと考えると伝えたり、とても良いアドバースをいただいたり、最後は時間が足りないほど盛り上がりがありました。第二回は群馬クレインサンダーズ関係者の方に講師をしていただき、親子バスケットボール教室を開催しました。

コロナ禍で希薄になってしまった人とのつながりを実際に会って直接話をして、子育てに関しての不安や悩みを打ち明け、相談できるような仲間をたくさん作っていただきたいと思います。

脳科学者の西剛志先生に「先生、今度は一人でできるよ」等、子ども達の笑顔がプールで見られていきます。

脳科学者の西剛志先生によると、「親が笑顔でいること」で子どもの笑顔を引き出すことができるそうです。人の脳は、自分が見ている人の感情を再現します。



第1回 ワクワク子育てトーク

家庭教育委員会より  
 2023年度太田市P連  
 家庭教育委員会事業計画活動計画

- 第1回 家庭教育委員会 6月24日(土)  
【子育て】「ワクワク子育てトーク」
- 第2回 家庭教育委員会 8月6日(日)  
【体(健康)】体験活動  
「親子バスケットボール講座」
- 第3回 家庭教育委員会 10月21日(土)  
【体(健康)】体づくり「パドル体験」
- 第4回 家庭教育委員会 12月2日(土)  
【美】制作「おしゃれしめ縄づくり」
- 第5回 家庭教育委員会 1月27日(土)  
【セーフネット】講演  
「SNS、インターネット、ゲームとの上手な付き合い方」

毎月第1日曜  
**おおた家庭の日**  
 家族みんなで語り合い、楽しみあい、協力しあって、家庭のきずなを深め、あたたかい家庭を育みましょう

# おおた子どもたちの学び

～九合小学校・中央小学校・休泊小学校・休泊中学校・東中学校～

太田市立

## 九合小学校

太田市の中心部に位置する九合小学校は、校歌にも歌われている梅檀の木に見守られながら、約480名の子どもたちが学んでいます。学校の歴史は古く、明治6年に「不倦舎」として開講して以来、創立150周年を迎えました。昨年度から本年度にかけて、学校とPTAが協力し、創立記念を盛り上げるべく、記念事業などの取り組みを行っています。



### 九合小学校PTA活動紹介

#### ①親子奉仕作業

今年度は9月2日に予定しています。例年、夏休みの間に生い茂った雑草を親子で除草したり、園庭の整備をしたりしています。全校の3分の1程の家庭に参加していただき、後に行われる運動会に向けて学校を美化する活動として取り組んでいます。

#### ②資源回収

多くの単位PTAでも行われていると思いますが、九合小学校でも資源回収を年1回行っています。地域ごとにしっかりと計画を立てて行うため、準備の段階から大変な部分はありますが、得られた収益は子どもたちのために還元できるようにしています。また、常時曜日をきめてアルミ缶の回収を行っています。



#### ③安全パトロール

下校時の子どもたちを見守るため、交替で通学路のパトロールを行っています。時間的に難しい部分もありますが、できる人ができる限りのことを行うという目標のもと、子どもたちが安全に下校できるように取り組んでいます。

○その他にも、広報紙の発行や人権講演会の開催、年に1回、通学路の安全点検などの活動も行っています。

太田市立

## 中央小学校

本校は、昭和52年4月、太田市立九合小学校より分離開校し、今年度で47年目になります。繁華街にある学校ですが、校庭は数多くの桜の木をはじめ緑がとても豊かで、玄関周りや教室の前、花壇などは四季折々の花で彩られるなど、とてもよい環境にあります。



また、昭和54年4月に「ことばの教室」が、九合小から本校に移管されて以来、太田市内のことばや情緒等に課題を抱えた児童が通級してきています。現在、本校は、市内7校(中学校1校を含む)に設置されている通級指導教室のセンター的役割を果たしています。

令和5年度は、児童数311人、14学級でのスタートとなりました。昨年度から、制限されていた運動会などの学校行事も、全校一斉に開催され、修学旅行、林間学校などの宿泊行事も実施できるようになりました。これからも子供たちの笑顔のために、保護者、教職員一体となって、活動に取り組んでいきたいと思っています。



太田市立

## 休泊小学校



本校は、明治7年(1874年)に開校し、来年には創立150周年を迎える、歴史ある学校です。児童数は、27学級で670名です。

今年度は「すきです！休泊小」をスローガンに、保護者・地域から信頼され、児童が安心して学べる魅力ある学校をめざして、日々の教育活動に取り組んでいます。

PTA活動においては、ここ数年のコロナ禍で休止となっていた行事等を再開すべく、計画しています。昨年度は、資源回収を再開し、たくさんの会員の皆様にご協力いただきました。今年度は、親子読書部による朝の読み聞かせや、企画部主催の人権講演会の実施を予定しています。

PTAでは、これからも地域の方々との協力し合いながら、魅力ある行事を計画・実施していきたいと考えています。そして、未来を担う子どもたちを、様々な面で応援していきたいと思っています。

すきです！

休泊小！



太田市立

## 休泊中学校

本校は、昭和22年に山田郡休泊村立休泊中学校として開校しました。今年で76年を迎える、伝統ある中学校です。太田市の東に位置し、大泉町や邑楽町と隣接する場所にあり、「あいさつ、清掃、ボランティア」のスローガンのもと、347名の生徒が様々な活動に進んで取り組んでいます。



その中でも、生徒会本部の生徒たちが発案し、全校生徒に呼びかけてくれた除草ボランティア活動では、238名もの生徒が参加してくれました。30分程度の作業時間を有効に使い、体育祭に向けてきれいな校庭をつくり上げてくれました。

また、生徒たちは、部活動にも熱心に取り組んでいます。秋の新人大会では、団体で柔道男子、剣道女子が県大会に出場することができました。特に柔道男子は県大会優勝という偉業を達成しました。さらに駅伝男子は3年連続県大会出場を果たすことができました。

PTA活動では、コロナ禍のため中止になっていたPTAセミナーを昨年の11月に開催することができました。講師に富所哲平さん(アンカンミンカン)をお招きし、「SDGsを学ぼう『一人の百歩より、みんなの一步』」という題目で、講演をしていただきました。SDGsについて一人一人が自分と結びつけて考えていくことが大切であることなどを分かりやすくお話ししていただきました。



太田市立

## 東中学校

### 東中の合い言葉「EAST」

東中学校の生徒玄関前には、東中の合い言葉、「EAST」が大きく掲げられていて、来校した人々の目を引いています。



「E」は笑顔「A」はあいさつ「S」は清掃「T」は友達を意味しています。このスローガンのもと、生徒、職員ともに師弟同行、豊かな人間形成を目指し、地域の方々やスクラムを組み理想実現に向け日々励んでいます。具体的な取り組みとして、生徒会本部による登校時のあいさつ運動をはじめ、生活委員会によるあいさつ強化週間など、あいさつが溢れる学校になるように、伝統的に生徒、職員が一丸となって取り組んでいます。

また、清掃については「古い校舎でもきれいな環境」をテーマとして励行しています。友達については、生徒会が考案したキャラクター「ハートガードくん」、～温かい「心」を届け、いじめを絶対にしない。友達の絶対を守り、助ける。～という強い意志を表した心の象徴となっています。このように「EAST」は、生徒の皆さんが笑顔で気持ちよく学校生活を過ごすための道標となっています。

